

2015年10月31日

各位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 田中 晃
(コード番号 4839 東証第一部)

第28回東京国際映画祭「WOWOW賞」受賞作 『カラダールの雪』に決定

株式会社WOWOW（本社：東京都港区、代表取締役社長 田中 晃、以下WOWOW）が、第28回東京国際映画祭コンペティション部門において実施した「WOWOW賞」の受賞作が決定しました。受賞作は、ムスタファ・カラ監督の『カラダールの雪』（2015年トルコ/ハンガリー）です。



選出理由は以下の通りです。

『カラダールの雪』選出理由

厳しい大自然の中に生きる人々の姿を壮大なスケールで描いた本作は、同時に都会の生活にも通じる普遍性を感じさせます。主人公が探していた鉱脈を、我々選考委員は“新たな映画体験”という形で、この映画の中に見出しました。世界の多くの人々に、この映画を観てもらいたいと強く願います。

「WOWOW賞」は、映画文化への貢献を目的に昨年創設した賞で、映画をこよなく愛するWOWOW加入者が選考委員となり、東京国際映画祭のコンペティション部門に出品された作品の中から、“その映画の感動を世界中の映画ファンと共有したい”と考える1作品を選ぶものです。受賞作品には、10,000米ドルを贈呈します。第28回東京国際映画祭の様様や受賞作品結果は、11月6日（金）夜11:00からWOWOWシネマで放送する「速報！第28回東京国際映画祭」（無料放送）で紹介します。

WOWOWは、コーポレートメッセージ「見るほどに、新しい出会い。」のコンセプトのもと、今後も上質なエンターテインメントをお届けしていきます。

【お問い合わせ先】（マスコミ関係）広報部 TEL03(4330)8080
（IR関係）IR経理部 TEL03(4330)8089

第 28 回東京国際映画祭「WOWOW 賞」受賞作
『カラダールの雪』概要



©Karafilm

139 分 トルコ語 カラー | 2015 年 トルコ/ハンガリー |

タイトル	カラダールの雪 [Kalandar Soğuşu]
スタッフ	監督/脚本/編集 ムスタファ・カラ
	プロデューサー ネルミン・アイテキン
	共同プロデューサー イヴァン・アンゲルス
	脚本 ビラル・セルト
	撮影 ジェヴァヒル・シャヒン、キュルシャット・ウレシン
	編集 ウムット・サカルルオウル、アリ・アーア
	第 1 助監督 オズギュル・フラット・クナイ
	音響 ダニエル・ボーム
キャスト	ハイダル・シシマン
	ヌライ・イエシルアラズ
	ハニフェ・カラ
	イブラヒム・クツヴェト
	テメル・カラ

あらすじ

黒海近くの山村に家族と暮らすメフメット。わずかな家畜を育てて生計を立てながら、山に眠る鉱脈を探している。しかし、家族の目には無駄な努力にしか映らない。鉱脈発見の夢が破れ、メフメットは、村で開かれる闘牛に希望を託し、家畜の牛の特訓に没頭する…。

作品解説

根気よく長い時間をかけて対象に向き合い、日常の暮らしの中から浮かび上がる奇跡の一瞬をすくい取ることが優れたドキュメンタリー監督の資質であるとすれば、まさにカラ監督はその資質の持ち主であることを本作で証明している。監督による 2 本目のフィクション長編ではあるが、もはやドキュメンタリーとの境目は存在せず、現代文明から隔絶された大自然の中の家族の暮らしが、まさに手に取るようなリアリズムで迫ってくる。しかし、微笑ましい家族のやりとりや、牛のトレーニング、そしてほのかなファンタジー要素が加わることで、本作は過酷なだけのリアリズムとは一線を画す。人間と自然に対する雄大な賛歌であり、厳しさの中の希望を描くリアルな寓話である。

以上